

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

2026年

1月

31日

アートチャイルドケア S E D スクール札幌円山

利用施設数

4

回収数

4

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	4			・ どういう事で困っているのか、困っているから～のような事をしてしまうなど、分かりやすく教えて頂け、日々の保育にも参考にし（理解して）取り入れています。	お子様の直接支援と同様に訪問先施設の職員の方々とのコミュニケーションや情報共有はとても大切だと考えています。気軽に相談していただけるような雰囲気だったり体制を整えてまいります。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	3			・ 実際の支援は見えていないので分かりません。 ・ 些細なことでも気づいて教えてください学びになっています。	
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	4			・ 一緒に悩んだり考えてくださり、とても頼りにしています。直接的な解答というより良きアドバイスと受けて止めています。	
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	3		1	・ 見学だけでしたし、色々やっではいるものの解消まではされていません。 ・ 保護者への声掛け対応等、訪問での報告書を通して本児の姿が保護者に伝わっているの、とても話やすく、共有理解出来る事が増えています。ありがたいです。	訪問先施設の状況に合わせて、柔軟に訪問支援を行っています。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。
5	事業所からの支援に満足していますか。	4			・ 保育所の状況に合わせて頂いてありがたいと思っています。	
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<p>・ アートチャイルドでは個別のプログラムを聞き、集団生活の中ではなかなか変化はなく本来であれば保育中に支援員の方が入ったプログラムが良いと思いますが、今は難しいので集団の中でどう接したり声掛けすると良いかアドバイスを頂けるとよかったです。</p> <p>・ いつも丁寧で的確な報告をまとめて下さり、その場になかった者にもよく理解できますし、保護者様にも伝わっていると感じます。保育士とはまた違った角度からのアプローチ、私たち大変勉強になります。園内いつもバタついており、セッション後のお話も出来る時と出来ない時があります。又、逆に話が長引いてしまい、お忙しい支援員の方も引き留めてしまっていることもあります。</p> <p>・ 4にも記載しましたが、保護者とのやりとりがとても気が楽になりました。担任からは中々直接伝えにくい本人の園での様子や姿、他児との関り、困り感なども報告書を通して（第三者から）事前に知らせてくれて保護者様に理解（周知）もしてもらえるので、園での様子や対応（接し方）などもより詳しく丁寧にお伝えすることも出来、保護者とのコミュニケーションもとれやすくなりました。この頃の様子としては、S E Dの指導員さんが来られた時は、本人の甘え（依存）が普段よりも強いように見えてくるようになりました。（自分の側に来てくれる先生、自分は特別なんだ）と思っているような行動や姿をたまに感じます。S E Dの先生だけではなく、年長児や特定の保育士にも“自分を見て”“自分をかまって”と主張してくることも増えたので仕方ないとは思いますが、どんなものでしょうか。</p> <p>・ また、週の後半に色々変わった行動が見られることも割とあるので、水曜日以外にも訪問していただけると、又違う〇〇さんの姿が見られるかもしれません。木曜日は〇〇通所のため、お迎えが16:30前（いつもより早い）なので朝からソワソワしたり、テンション高めなことも多いです。また反面気疲れしている時もあります。金曜日は週の最後の保育日なので、〇〇（児発施設）の次の日なので、ぼーっとしたり何かと「～する？」「～いく？」などと、確認を聞いてくることも多く、水曜日の〇〇さんとは異なっていることがほとんどです。</p> <p>・ 訪問して頂いた時に話し合う時間が取れると良いのだが、その時間を取るのが難しい。保育園側が忙しくバタバタしているのも時間が取れない理由の一つだと思われる。積極的に話をする時間を取れるよう考えていきたい。</p>					<p>たくさんのご意見、ご感想ありがとうございます。</p> <p>訪問支援はスクールへ通所いただくのと異なり、保護者様への振り返りを直接対話ではなく、報告書という形で行っておりますので、お子様の様子ができるだけ保護者様に伝わるように具体的に記載させていただいております。園の先生方にも見ていただくことで、その場におられなかった職員にもお子様の様子を知っていただくことができたり、保護者様とのコミュニケーションが取りやすくなったり、という利点があることも改めてわかりました。今後は保護者様向けの報告書をベースにしつつ、園へのアドバイス等もあればそれをお伝えすることで、より良い訪問支援を目指していきます。</p>	